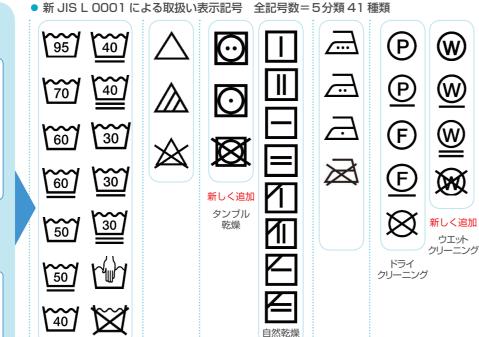
図表2 新 JIS の基本記号と付加記号の組み合わせによる全記号





乾燥

家庭洗濯

漂白

現新 18との相違点・8記号が示す意味と

白」「乾燥」「アイロン」「商業クリ ISによる取扱い表示は、 の5つの基本記号と、 現行の き 「洗濯」「漂 Sとの相

違点について確認してい の記号の意味と、 それでは、 新 J Sが示す っそれぞれ 習慣の違い 貿易の技術的障壁となっており、 ったことも要因となってい よび表示方法を、 と整合化するよう海外 58と整合化し新たにJ S L 日本独自 0217の絵記号 の表示記号 から要請が ・ます。

アイロン 商業クリーニング

至ってい 題解消を経て、 案の提案・承認や、 等の課題がありました。 乾燥の記号とパルセー S0記号の商標権の問題でJ のみで自然乾燥の記号がない)や、 するのに対し、 よる試験方法を追加することなど日本 本と海外の家庭用洗濯機の構造や洗濯 その後、 S0規格をそのまま採用できな 01を制定するにあたっては、 関連するISO規格に自然 (日本では自然乾燥を主と 今回の新J SOはタンブル乾燥 商標権に関する問 対応するIS タ 式洗濯機に S制定に I S 規格

相違点 1

照して行うこととなります

理に関しては新J

ISの適用範囲外

シャツの処理などが該当する

ーラン

もありますが、

ランド

0)

なっているため、

家庭洗濯の

適用範囲の違い 商業クリ ワーニングも対象っは家庭洗濯に加え

ことのない最も厳し ついて示す 相違点の2つ目は、 いについて Sは【回復不可能な損傷を起る 「指示情報」 「上限情報」であることで 【推奨する処理条件】 であるのに対 現行J 処理 I S が 新 を 取

ます はタンブル乾燥、商業ウエッ を示す数字、 「温度」「禁止」 (図表2)。 の組み合わせで構成され を示す 新たに追加されたの 付加記号、

表示が示す ISと新J 現行亅 「適用範囲 方法を指 ISが家 ら と

商業クリ 新 J Sは家庭

となって 洗濯に加え、 庭における洗濯などの取扱い 相違点として、 は削除され、 ニングです 示しているのに対し、 の変更」があります。 は5分類4種類となります なお、 現行の 商業ク (現行JISの「絞り 付記用語で記載)。 1) ニン グ にはワ ・クリ 方

12月1日から取扱い表示記号が変更になります

表示記号の解説~

平成 26 年 10 月に ISO と整合化した新しい取扱い表示記号 JIS L 0001 が制定され、いよいよ本年 12 月 1日より施行=新 JIS による表示がスタートします。

本誌3月号でお伝えしたとおり、これにより、表示記号の図柄の変更や適用範囲等、記号が指し示す情報が従 来の JIS L 0217 とは異なることや、新設された商業ウエットクリーニング記号®への対応、クリーニング 店での洗浄条件の記録・保管などの取組みが必要となります。

クリーニング事業者の皆様は、お客様の大切な衣類をお預かりする立場として、お客様が安心してクリーニン グを依頼できること、衣類ケアのプロとしてお客様にアドバイスできることが求められています。今回は、表 示記号の変更点の詳細をお伝えします。

図表 1 新 JIS に関するスケジュール 平成26年10月20日 平成27年3月31日 平成28年12月1日 JIS規格自体は 残るが、 取扱い表示に 現行JIS L 0217 JIS 引用されない 規格 新JIS L 0001制定 繊維製品 施行=新JISを 品質表示 取扱い表示に引用 現行JISを取扱い絵表示に引用 規程を改正・告示 規 程 ※現行JISの引用は 平成28年11月30日まで 市場に 洗濯 2つの表示が混在 ラベル 平成27年11月30日までに 12月1日以降 製造・販売の衣類 製造の衣類 12月1日以降 =現行JISによる表示 =新JISによる 販売に向け 表示が ※施行後も販売は可能 新JIS表示を準備 義務付け

スタ

します

化やドラム式洗濯機の普及等、 定されます ため、 行のJ 濯の実態に対応するために制定され 多様化する繊維製品への対応と、 表示が付 れた衣類もしばらくの間は販売される 造される衣類には新J 用縦型洗濯機 よって、 なお、新JIS制定の経緯としては、 表示を付けることが義務付 一方で、 $\underline{\underline{S}}$ クリ による取扱い絵表示が付け S 平成28年12月 た衣類を取り扱 L 0 2 1 7 それまでに製造された現 ニングの現場でも新旧 (パルセ タ (以下、 Sによる取 けられ 赱 以降に製 家庭洗 の進 家庭 現行 ま 扱

以降は取扱い表示に新J 質表示法にもとづく 取扱い表示を規定している家庭用品品 さらに、 月に国際規格ISOと整合化した新 示規程」が平成27年3月に改正され ることとなり、 した。このため、 い取扱い表示記号J さらいすると (図表1)、 新JIS)が制定されました。 日本国内で販売する衣料品の 新 J 本年12月1日の施行 I S 「繊維製品品質表 Sによる表示が L Sを引用す 0 0 成 26 年

新ノーSスタートまでの ユ

に回復する上限に近い洗濯処理を指 いて被洗物の状態が洗濯前とほぼ同等 とは、洗濯後の乾燥・仕上げ処理にお

す。ここで示す「最も厳しい洗濯処理」

り、

実際には水洗い可能でもドライオ

持たなければなりません。これによ

相違点 2 衣類を、 家庭では回復不可能な損傷が生じるこ には、型崩れや仕上げられないなど、 できる表示のものを50℃で洗った場合 が洗えるとうたった家庭用洗濯洗剤で とを意味するので注意が必要です ともあります。 水洗いした場合に、 とドライクリー 現行JISの場合、 例えば40℃が限度で洗濯機で洗濯 指示に従わずにドライマーク しかし新JI ニングの表示が付いた 問題なく洗えるこ 例えば水洗い× Sの場合

する、

クリーニング事業者が引受け可

上限情報の提供

操作に関する情報を提供起こさない最も厳しい処理・新JISは回復不可能な損傷を

績などによる裏付けを持つことが望ま 験結果や素材の特性、 によって不具合が起こることの根拠を 不可の表示をした場合、表示者は洗濯 記用語で示した事項」 です。「取扱いに関する表示記号・ 示に対しての根拠が必要だということ 相違点の3つ目は、新JI とされています。 過去の不具合実 に関しては、 例えば、 Sでは表 試

> 者に表示の根拠を確認します。 ち込まれた場合の対応としては、表示 ニング×の衣類がクリーニング店に持 示」はできないことになります。 ニングが難しい場合は引受けをお断り ンリーの表示にするような「過保護表 また、 仮に水洗い×・ド ライクリ

クリー 相違点 3

能と判断した場合は、利用者に事前に らったうえで、最適なクリ

理を選択するのが望ましい対応となり 説明・重要事項説明書等にサインをも

表示を裏付ける根拠が必要新リーSでは

・ニング処

と新JISの対比表を掲載し、 きな相違点です。では、現行のJI れの意味や変更点に関して説明します それぞ

以上が新JISの考え方に関する大

洗濯処理のための表示記号

理を表わします。 は、洗濯機または手洗いによる洗濯処 Sで用いられていた「洗濯機」では 洗濯処理のための表示記号(図表3) 表示記号は現行

	図表3 洗濯処理のための表示記号								
		JIS	S L 0217:1995	JIS L 0001:2014					
	番号	表示記号 表示記号の意味		番号	表示記号	表示記号の意味			
	101	95	液温は、95℃を限度とし、洗 濯ができる。	190	95	液温は、95℃を限度とし、洗 濯機で通常の洗濯処理がで きる。			
	JIS L 0217には対応する記号なし。 JIS L 0001を参照して処理する。				70	液温は、70℃を限度とし、洗 濯機で通常の洗濯処理がで きる。			
	102	60	液温は、60℃を限度とし、洗 濯機による洗濯ができる。	160	60	液温は、60℃を限度とし、洗 濯機で通常の洗濯処理がで きる。			
	102	60		161	60	液温は、60℃を限度とし、洗 濯機で弱い洗濯処理ができ る。			
	JIS L 0217には対応する記号なし。 JIS L 0001を参照して処理する。				50	液温は、50℃を限度とし、洗 濯機で通常の洗濯処理がで きる。			
					50	液温は、50℃を限度とし、洗 濯機で弱い洗濯処理ができ る。			
	103	40	液温は、40℃を限度とし、洗 濯機による洗濯ができる。	140	40	液温は、40℃を限度とし、洗 濯機で通常の洗濯処理がで きる。			
			液温は、40℃を限度とし、洗 濯機の弱水流又は弱い手洗 いがよい。	141	40	液温は、40℃を限度とし、洗 濯機で弱い洗濯処理ができ る。			
	104	§§ 40		142	40	液温は、40℃を限度とし、洗 濯機で非常に弱い洗濯処理 ができる。			
	JIS L 0217には対応する記号なし。 JIS L 0001を参照して処理する。				\(\cdot\)30	液温は、30℃を限度とし、洗 濯機で通常の洗濯処理がで きる。			
	105	O	液温は、30℃を限度とし、洗 濯機の弱水流又は弱い手洗 いがよい。	131	30	液温は、30℃を限度とし、洗 濯機で弱い洗濯処理ができ る。			
	100	30		132	30	液温は、30℃を限度とし、洗 濯機で非常に弱い洗濯処理 ができる。			
	106	● 第六 30	液温は、30℃を限度とし、弱 い手洗いがよい。 洗濯機は使用できない。	110		液温は、40℃を限度とし、手 洗いによる洗濯処理ができ る。			
	107	124	レオンナスキャン	100	k~xt	沖温加田は マセ もい			

100

W

洗濯処理はできない。

水洗いはできない。

図表4 漂白処理のための表示記号

	JIS	S L 0217:1995	JIS L 0001:2014							
番号	表示記号	表示記号の意味		番号	表示記号	表示記号の意味				
201	エッツ グラシ	塩素系漂白剤による漂白が できる。		220	Δ	塩素系及び酸素系漂白剤に よる漂白処理ができる。				
JIS L 0217には対応する記号なし。 JIS L 0001を参照して処理する。					\triangle	酸素系漂白剤による漂白処 理ができるが、塩素系漂白剤 による漂白処理はできない。				
202		塩素系漂白剤による漂白は できない。		200		漂白処理はできない。				

図表5 乾燥処理のための表示記号

320

310

300

440

430

420

410

445

435

425

415

表示記号

 \boxtimes

Ш

何

JIS L 0001:2014

処理ができる。

処理ができる。

処理はできない。

つり干し乾燥がよい。

ぬれつり干し乾燥がよい。

平干し乾燥がよい。

ぬれ平干し乾燥がよい。

日陰でのつり干し乾燥がよい。

日陰でのぬれつり干し乾燥

日陰での平干し乾燥がよい。

日陰でのぬれ平干し乾燥が

107

がよい。

よい。

最高80℃

最高60℃

表示記号の意味

洗濯処理後のタンブル乾燥

高温乾燥:排気温度の上限は

洗濯処理後のタンブル乾燥

低温乾燥:排気温度の上限は

洗濯処理後のタンブル乾燥

JIS L 0217:1995

JIS L 0217には対応する記号なし。

つり干しがよい。

平干しがよい。

日陰のつり干しがよい。

日陰の平干しがよい。

JIS L 0001を参照して処理する。

表示記号の意味

番号 表示記号

「二」は弱い、 の本数で表しており、 いますが、新JISではアンダーバー - Sでは「弱」の文字が使用されて また、機械力の強弱について現行 べて $\stackrel{-}{=}$ の図柄になっていま は非常に弱 「なし」は通常、 11 処理

を╳(記号番号107) で表すことが できますが、新JISでは新たに商業 を意味します。 なお、現行JISでは 「水洗い禁止

示す るた ウエッ 「ネット使用」については、 び∞(記号番号700)の2つを表 語で付記することができた は「家庭洗濯できない」を意味します で記載することとなりました。 さらに、 新JISの翼 (記号番号100) るのがよいとされています。 め 図(記号番号1 現行JI ーニングが追加されて Sで記号上に日本 00) およ 付記用語 中性 つま

漂白処理のための表示記号

601

603

602

604

による漂白の可否を表わしています 追加になり、 では酸素系漂白剤による漂白の可否が 用不可は付記用語で表示)、 を表わしていますが は塩素系漂白剤による漂白の可否のみ は、現行の「フラスコ」ではなく「三 漂白処理のための表示記号(図表4) の図柄で表します。 塩素または酸素系漂白剤 (酸素系漂白剤使 現行JISで 新 J

乾燥処理のための表示記号

使用可否は付記用語で表示されてい 燥と、②自然乾燥、の2種類があります Sでは表示がなく、 乾燥処理のための表示記号 (図表5) ①タンブル乾燥については、 新たに追加になった①タンブル乾 タンブル乾燥の 現行J

され、 新JISではタンブル乾燥が新 「正方形に内接円」の図柄で 温度の高低は点の数で表

クリーニングニュース 2016年5月号

ません。 ジを考慮し、石油系ドライの表示にタ は低温乾燥(上限6℃)を意味します 有無で機械力が さらに、それぞれ (Fは Flammability = 剤によるドライクリーニング」、「F 家庭洗濯での乾燥に関する表示となり 2本)」は「ぬれ干し (脱水せず・絞 棒)」は「平干し」、「=または=(棒 線の向きや本数で干 Sでは「正方形」で表し、 止することはできないことになってい ブル乾燥が含まれ、 法にタンブル乾燥を含むことから、 が付く場合があります。 ンブル乾燥禁止や自然乾燥の付記用語 庭洗濯における表示であり、 図表8 ウエットクリーニングのための表示記号 アイロン処理のための表示記号 Sではドライクリーニングの試験方 ②自然乾燥の記号については、 なお、このタンブル乾燥記号は、 ISでは「服」の図柄ですが新J 「石油系溶剤によるドライクリーニ イロン処理のための表示記号(図 ニングのタンブル乾燥を対象とし JIS L 0217:1995 は現行J JIS L 0001:2014 現行JISでは製品のダメー (縦棒)」は「吊干し」、「一(横 表示記号の意味 番号 表示記号 表示記号の意味 組合せにより8種類の表示 ニングの記号には必ずタ ウエットクリーニング処理 ができる。 通常の処理 W なお、 40 相当 (斜線)」は「日陰干 710 「通常」 ISおよび新JIS共 . 「アンダー! ウエットクリーニング処理 ができる。 弱い処理 W 自然乾燥の表示も タンブル乾燥を禁 711 し方を示していま JIS L 0217には対応する記号なし。 しかし、新J $\overline{\underline{\mathbb{W}}}$ か JIS L 0001を参照して処理する。 ウエットクリーニング処理 ができる。 非常に弱い処理 四角の中の 712 弱い W ウエットクリーニング処理 現行 700 はできない。

ング」が可能であることを表わします 引火性の意味)。 0)

時は省略可」「絞りと乾燥の記号は任 系漂白など「通常その処理を行わない 意」とされていますが、 アイロン」「⑤商業クリーニング また、 イ・ウエット)」の順に並べます。 現行J

は、

温度となり、 が が若干変更されています。 200℃が の高低が点の数で表わされ 上限温度、 「アイロン」の図柄で表されます。新 Sではタンブル乾燥と同様に温度 **限温度、** 現行JISか 点1つは1 点2つ

点2つは高温乾燥 (上限∞℃)、点1つ

ン記号 □ (記号番号51 また、 ムの使用が禁止」です。【■(記号番 注意点として点1

はスチー

ムが使用できますが、 初の素材や加 かあります ム処理の

号530) および【(記号番号520) 宣は表示から ンによるス 可否を示す ームボッ 原則は

付記用語で記載されます

表示記号ドライクリーニングのための

イクリーニング」と「石油系ドライ ーニング」の2種類であるのに対 (図表7) は、 ライクリ ISでは「丸」の図柄に「P」 クロロエチレンおよび石油系溶 ニングのための表示記 現行JISは「ド が

記令番	0) は「ス	つのアイロ		ら上限温度	0℃が上限	は 1 5 0 ℃	、点3つは	
また、従来あった「あて布」の図柄は	否を現場で判断する必要があります。	工等を確認しながらスチーム処理の可	は判断できないので、品物の素材や加	クスや人体プレス等の可否は表示から	チーム処理は可能です。スチームボッ	ものなので、家庭用アイロンによるス	家庭でのアイロン仕上げの可否を示す	

号

	JIS	S L 0217:1995		JIS L 0001:2014					
番号	表示記号	表示記号の意味	番号	表示記号	表示記号の意味				
301	<u> </u>	アイロンは210℃を限度と し、高い温度 (180~210℃ まで)で掛けるのがよい。	530		底面温度200℃を限度とし てアイロン仕上げ処理がで きる。				
302	ф	アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度 (140~160℃まで)で掛けるのがよい。	520	<u></u>	底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。				
303	Œ	アイロンは120℃を限度と し、低い温度(80~120℃ま で)で掛けるのがよい。	510	$\overline{\mathbf{a}}$	底面温度110℃を限度とし てスチームなしでアイロン 仕上げ処理ができる。				
304	\bowtie	アイロン掛けはできない。	500	X	アイロン仕上げ処理はできない。				

図表6 アイロン処理のための表示記号

	JIS	S L 0217:1995		JIS L 0001:2014					
番号	表示記号	表示記号 表示記号の意味		番号	表示記号	表示記号の意味			
301	高	アイロンは210℃を限度とし、高い温度 (180~210℃ まで)で掛けるのがよい。		530		底面温度200℃を限度とし てアイロン仕上げ処理がで きる。			
302	\$	アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度 (140~160℃まで)で掛けるのがよい。		520	<u></u>	底面温度150℃を限度とし てアイロン仕上げ処理がで きる。			
303	低	アイロンは120℃を限度とし、低い温度(80~120℃まで)で掛けるのがよい。		510	$\overline{\mathbf{c}}$	底面温度110℃を限度としてスチームなしでアイロン 仕上げ処理ができる。			
304	\bowtie	アイロン掛けはできない。		500	X	アイロン仕上げ処理はできな い。			

図表7 ドライクリーニングのための表示記号

		の衣小記号							
JIS L 0217:1995					JIS L 0001:2014				
番号	表示記号	表示記号の意味		番号	表示記号	表示記号の意味			
401	(194)	ドライクリーニングができ る。溶剤は、パークロロエチ レン又は石油系のものを使 用する。		620	P	パークロロエチレン及び記号(F)の欄に規定の溶剤での ドライクリーニング処理*)が できる。 通常の処理			
401				621	<u>P</u>	パークロロエチレン及び記号(F)の欄に規定の溶剤での ドライクリーニング処理* ¹⁾ が できる。 弱い処理			
402	(F34) tr+18	ドライクリーニングができ る。溶剤は、石油系のものを 使用する。		610	F	石油系溶剤 (蒸留温度150℃ 〜210℃、引火点38℃〜)で のドライクリーニング処理* ¹ ができる。 通常の処理			
402				611	<u>F</u>	石油系溶剤(蒸留温度150℃ ~210℃、引火点38℃~)で のドライクリーニング処理* ¹ ができる。 弱い処理			
403	8	ドライクリーニングはできない。		600	\boxtimes	ドライクリーニング処理が できない。			

注*):ドライクリーニング処理は、タンブル乾燥を含む。

表示記号ウエットクリーニングのための

記号(図表8)は新JI 強弱を表わします。 ました。「丸」の図柄に「w」で表わ ウエットクリ アンダーバーの本数で機械力の ーニングのための表示 Sで新設され

ています。

も強い処理)が可能であることを示し

その記号が意味するすべての処理(最いずれかが記載されていない時には、

号 新JISのウエットクリ 者の技術や判断で行われていますが グについては個々のクリーニング事業 特殊な技術を用いた業者による水洗 番号1 現行JISではウエッ から乾燥・仕上げまでの処理」 10)に相当します 機械力としてはwが 41)に、図がら(記号番 ーニングは、 ・クリ を指 ニン

自店のクリ

等 庭での仕上げが困難な製品やドライ への表示が想定されます。 ーニングに耐性が低い樹脂加工製品 ウエットクリ ーニングの表示は、

記号の並べ方と省略について

油系ドライクリーニングの場合はド

ソープ濃度の測定と記録を行うこと

く」必要があります。

乾燥(タンブル乾燥・自然乾燥)」「④ 9)。新JISは「①洗濯」「②漂白」「③ 記号の並べ方も変わります(図表 F

を推奨しています。

Sでは色物への塩素

番号 表示記号

ク連では自店の洗浄条件の記録や、 行ったことを証明できるようにして 示が示す試験方法の範囲内で処理を に事故が発生した際の備えとして「表 面、クリーニング事業者には洗たく物 パレルには表示の根拠が求められる反 確認しておく必要があります。 浄条件が対応しているか、 表示が示す機械力や洗浄条件に対し、 する試験方法が定められています。 びウエットクリーニング記号には対応 対応と洗浄条件の記録について商業クリーニング表示記号への 商業ドライクリ 前述のとおり表示を付けるア ーニング処理の機械力や洗 そのために、 ーニングおよ あらかじめ 石 全 お

また、

浄条件の検証や記録方法等に 試験方法の数値にもとづく自店の つ 6 5

7

図表9 記号の並べ方と省略について

例:現行 JIS の記号の並べ方(左から順に)

- 色物の塩素漂白など、通常その処 理を行わない時は省略可
- 「絞り方」と「干し方」の記号は表 示者の任意

ドライセキュ系

• 記号の省略はその記号が意味する 最も強い処理が可能。 (例:「洗濯」記号の省略=95℃を限

例:新JISの記号の並べ方(左から順に)

度とした洗濯機での処理が可能)

浄記録の保存、 記号の対比とポイント 次回は、 以上が現行J 前述のとおり洗浄条件 ・ウエッ Sと新J トクリ の概要となり Sの表示 ーニン ま

の今後の課題等について説明します